

# 重点推進施策 1

## 地域で支えあうまちづくり

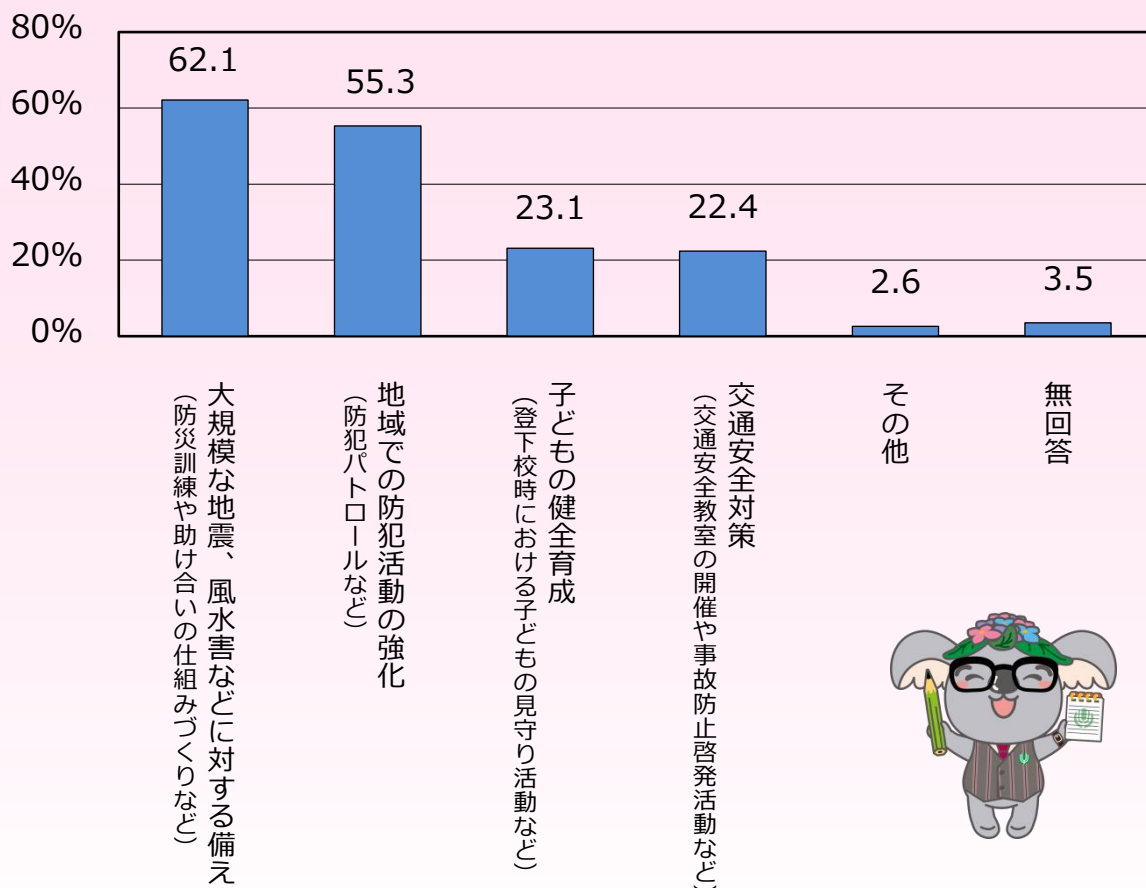
### I 安全で安心して暮らせるまち

大規模地震や集中豪雨によるがけ崩れなどの自然災害の発生に備え、減災のために、区民一人ひとりの防災意識や知識を高め、行政の支援（公助）だけでなく、各自の備え（自助）、住民同士の助け合い（共助）の力を高めていただくよう取り組んでまいります。

また、交通事故や振り込め詐欺などの特殊詐欺が多発していることから、交通安全対策や防犯活動を推進し、子どもや高齢者を区民全体で見守る取り組みをすすめてまいります。

#### 【平成 28 年度実施 区民アンケート結果】

「安全で安心して暮らせるまち」に関して、あなたが今後さらに力を入れてほしいと思う取り組みは何ですか。



## 大規模地震への備え

南海トラフ巨大地震に備えて、減災のために、次の2つの事業に取り組みます。

### ① 避難所開設・運営訓練を実施します

目標：全15学区で実施

引き続き「避難所運営マニュアル」にそって、地域と協働してより実践的な避難所開設・運営訓練を実施し、大規模災害に備えます。



避難所運営訓練

(総務課 753-1811)  
(消防署 764-0119)

### ② 出張！家庭の防災教室を実施します

自分や家族の命を地震から守ることができるよう、消防署員が地域に出向いて家庭の防災対策について説明する「出張！家庭の防災教室」、事業所の立入検査時に消防署員による「オフィスの地震対策」等を実施し、自助力向上を促進します。



出張！家庭の防災教室

(消防署 764-0119)

## 防災訓練

目標：全15学区で実施

大規模な災害による被害を最小限に抑えるため、「千種区総合水防訓練」を5月28日（日）に小原橋緑地で、「千種区総合防災訓練」を9月3日（日）に富士見台小学校で実施します。

また、地域防災力の向上を目指し、各学区・地域において防災訓練を実施します。



千種区総合防災訓練

(総務課 753-1811)  
(消防署 764-0119)

## 助け合いの仕組みづくり※

平成26年度から各学区が取り組んでいる「助け合いの仕組みづくり」が、より一層機能しやすいものになるように、区役所と地域が一体となってその推進を図ります。



※「助け合いの仕組みづくり」とは？

大規模な災害が発生したときに、自力で避難することが困難な高齢者や障害のある方などの安否を確認したり、避難を支援したりする方法について、地域であらかじめ話し合っておく共助の仕組みです。

(総務課 753-1811)  
(消防署 764-0119)

## 防災リーダー※の育成

災害が起きた時に、地域で中心的な役割を担う防災リーダーの育成を目的とした、「防災リーダー講習会」を実施します。



防災リーダー講習会

※「防災リーダー」とは？

災害が起きた時に、地域の中で中心的な役割を担う方のことです。

(総務課 753-1811)

(消防署 764-0119)

## ちくさ子ども防災キャンプ

区内の小学4～6年生を対象に、



実践的な防災教育の実施及び将来的な防災に関する担い手のすそ野を広げることを目的として、災害に関する基礎知識の習得や避難所生活を体験する宿泊型の「ちくさ子ども防災キャンプ」を高見小学校で開催します。



ちくさ子ども防災キャンプ

(総務課 753-1811)

## 救命講習

目標：受講者数200名

応急手当についての知識、技術を広く区民の皆さまに普及するため、消防署において救命講習を開催します。

また、地域などからの依頼により、消防団員及び消防職員が救命講習を実施します。



救命講習

(消防署 764-0119)

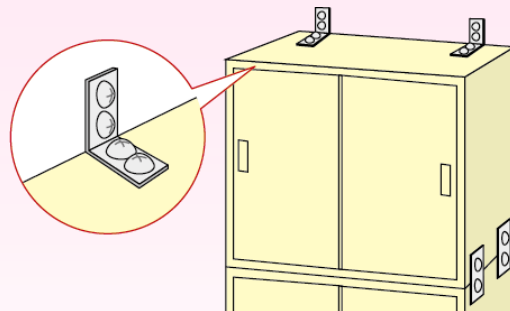
## 家具の固定ができる

## ボランティアの養成及び派遣

新規

発生が懸念される南海トラフ巨大地震における被害軽減を目的とし、65歳以上の高齢者や障害者のいる世帯などのうち、家具固定が自らできない世帯を支援するため、家具の固定ができるボランティアの養成及び派遣を実施します。

初年度となる平成29年度は、ボランティアの養成を行い、平成30年度より派遣を開始します。



(総務課 753-1811)

(消防署 764-0119)

## 2 交通安全や防犯活動への取り組みを推進します

### 交通安全啓発活動の推進

目標:①高齢者等を対象とした交通安全講話を全15学区で実施

②交通事故多発地域における交通安全啓発活動の実施

区内の交通事故を少しでも減らすため、地域住民や関係機関と協力して、交通安全講話や街頭キャンペーンを実施し、交通安全を呼びかけます。

また、本年4月に施行された「名古屋市自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」により、自転車の安全利用への理解や環境づくりに努めます。



高齢者交通安全講話

(地域力推進室 753-1821)  
(警察署 753-0110)

### 防犯活動の推進

目標:①学区と協働した防犯キャンペーンを全15学区で実施

②高齢者向け防犯講話等を全15学区で実施

区内で多発している住宅対象侵入盗被害や特殊詐欺被害を防ぐため、地域や事業者と協働し防犯啓発活動や防犯講話などを実施し、防犯意識の高揚に努めます。



住宅対象侵入盗防止キャンペーン

(地域力推進室 753-1821)  
(警察署 753-0110)

### 地域コミュニティの活性化

安心・安全で快適なまちづくりを進めるため、自主的な地域活動を行っている町内会・自治会の活動をリーフレットや小冊子、広報なごや等で紹介するとともに、加入希望者への支援を充実させるなど、町内会・自治会への加入促進を図ります。

また、地域コミュニティに関する講演会等を開催するなど、地域コミュニティの活性化に努めます。



町内会・自治会について考える交流会

(地域力推進室 753-1821)

### 「コミュニティサポーター」をご活用ください!

地域団体等の皆様からのご相談に応じ、地域コミュニティやまちづくりの支援に関する知識・経験等を有するコミュニティサポーターが地域団体等の運営や活動への支援等を行い、地域コミュニティのさらなる活性化を図ります。

詳しくは区役所地域力推進室(☎753-1821)までお尋ねください。



# 3 子どもや高齢者を区民全体で見守ります

## こあらっち見守り大作戦の推進



目標：協力民間事業者等 1,500 件以上

千種区のマスコットキャラクターの「こあらっち」を使用したステッカー等を作成し、これらを活用して、地域住民、区内民間事業者、行政が一体となった防犯・見守り・交通安全等の啓発活動である「こあらっち見守り大作戦」を展開していることをPRし、犯罪抑止・交通安全推進等について広く区民意識啓発に努めます。

[平成28年度実績]協力民間事業者等約1,200件



振り込め詐欺防止キャンペーン



子ども交通安全下校

(地域力推進室 753-1821)

## 千種区子ども安心週間



青少年が安心して暮らせるまちを

めざし、名古屋市が夏と冬に実施している「青少年をまもる運動」強調期間に合わせて、「千種区子ども安心週間」を実施し、キャンペーンやイベント、広報車による啓発活動を実施します。

また、小・中学生を対象にポスターや子ども防犯ドリルを使い、自分の身を守ること、命の大切さを理解できるような啓発活動を実施します。



青少年育成区民大会

(地域力推進室 753-1825)



このステッカーは地域の方や区内民間事業者、行政が一体となって「こあらっち見守り大作戦」を展開しているPRで貼っていただいています。

たとえば、千種郵便局、新聞販売店、介護事業者などの車両や、こども110番の家や商店街の店舗などに貼られています。

防犯・見守り・交通安全など皆さまのご協力で安全で安心して暮らせるまちを目指しています。

## Ⅱ 誰もがいきいきと健康で安心して暮らせるまち



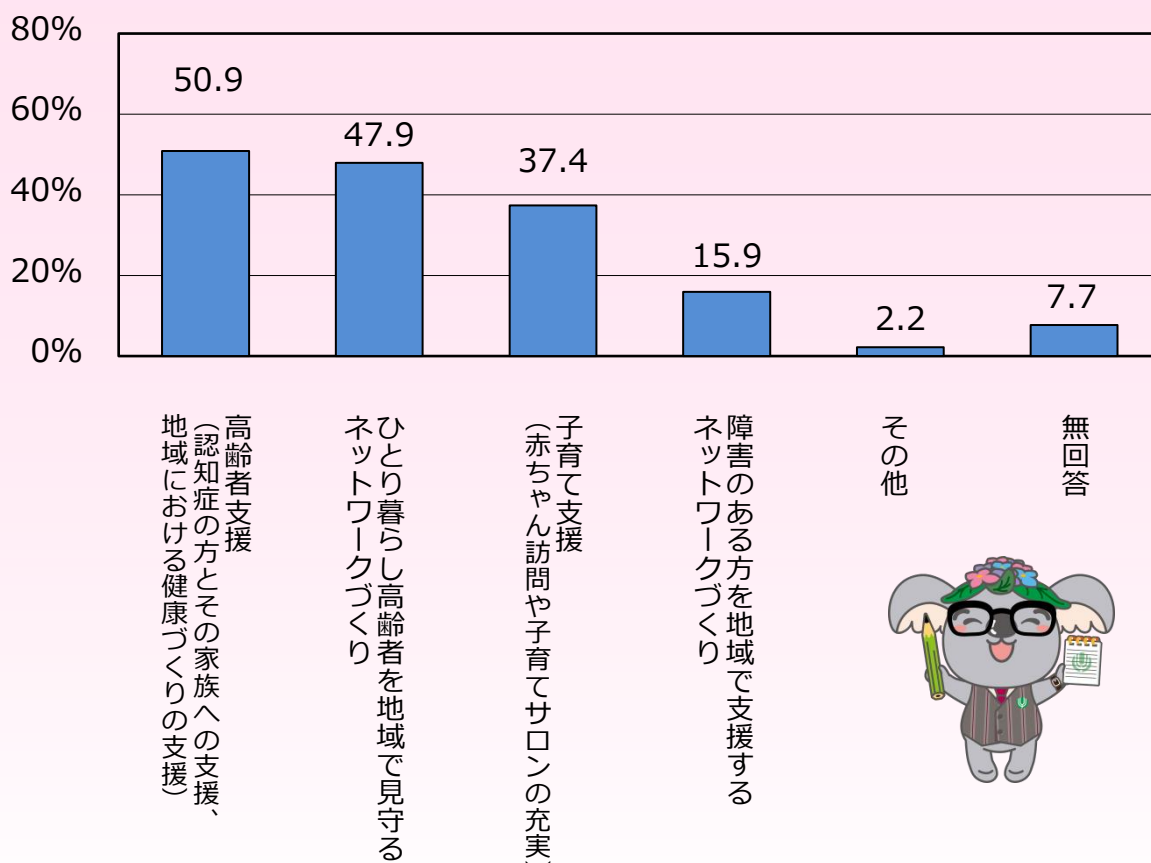
団塊の世代が75歳以上となる2025年（平成37年）までに、急激に高齢化が進むことが見込まれていることから、国は可能な限り住み慣れた地域で生活を維持することができるよう、医療、介護、生活支援などが一体で提供される地域包括ケアシステムの構築を進めています。千種区においても現在取り組んでいる一人暮らし高齢者の方などの孤立化を防ぐための見守り活動や認知症の方とその家族への支援に加え、今後ますます増える高齢者が元気に地域活動に参加できる環境づくりに取り組んでまいります。

一方、千種区は転入者数が市内で最多であり、増加している子育て家庭が孤立しないよう、子育ての負担感を軽減するための交流を促進してまいります。

また、平成28年4月から施行された「障害者差別解消法」への理解を深め、障害のある方もない方もお互いを尊重しあいながら共に暮らすまちづくりをすすめるとともに、障害のある方の自立と社会参加の実現を図ってまいります。

### 【平成 28 年度実施 区民アンケート結果】

「誰もがいきいきと健康で安心して暮らせるまち」に関して、あなたが今後さらに力を入れてほしいと思う取り組みは何ですか。



## 高齢者の健康支援

要介護状態や認知症を予防し、

拡充

高齢者が元気でいきいきとした生活を送ることができるよう、「いきいき教室」では、つるかめ健康コンサート、まるごと元気教室、ひざ楽ウォーク教室のほか、新たに男性向けクッキング教室を実施します。



つるかめ健康  
コンサート

(保健予防課 753-1982)

## 高齢者のいきいき活動応援

地域でいきいきと活動される元気な高齢者の増加を図り、地域における自主的な活動を促進するために、老人クラブ活動を通じた仲間づくりを支援します。

(福祉課 753-1834)

## 高齢者の見守り活動支援

高齢者の孤立化を防止するため、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯の実態を把握し、高齢者の見守り活動を行います。また、見守り活動を行う民生委員や自治会役員、事業者などによるネットワークづくりや交流を支援します。

(福祉課 753-1834)

(社会福祉協議会 763-1531)

## なごやか収集

名古屋市が収集する家庭系ごみや資源を、所定の排出場所まで持ち出すことが困難な、一定の要件を満たした高齢者や障害のある方を対象に、ごみや資源の排出支援を行います。

[平成28年度末実績]排出支援272世帯

※なごやか収集は、  
環境事業所への申し込みが必要です。

(環境事業所 771-0424)

## 認知症の人とその家族を

### 地域で支えるまちづくり

認知症の方とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちを目指して、次の事業に取り組みます。

#### ① 市民講座や市民シンポジウムの開催

認知症に対する正しい理解と知識の普及を図るため、「千種区認知症地域連携の会<sup>※</sup>」と連携して、市民講座や市民シンポジウムを開催します。



市民シンポジウム

※「千種区認知症地域連携の会」とは？

住民と保健・医療・福祉関係者・行政などにより構成され、認知症の方やその家族を地域で支える仕組みを創り出すことを目的に設置されました。

#### ② 認知症サポーターの育成

いきいき支援センターと連携して、認知症の方やその家族を温かく見守る「認知症サポーター」の養成講座を開催します。また、認知症の方のはいかいによる事故を防止するため、「おかえり支援サポーター」の増加を図ります。

[平成28年度実績]

認知症サポーター養成講座受講者数701名

(福祉課 753-1834)

(保健予防課 753-1984)

## いきいき支援センターをご活用ください！

いきいき支援センターは、認知症をはじめ、健康、福祉、介護など高齢者のみなさまの身近な相談窓口です。お気軽にご相談ください。

◎ 東部いきいき支援センター ☎781-8343

東部いきいき支援センター分室 ☎726-8944

(担当学区：大和、上野、東山、星ヶ丘、  
自由ヶ丘、富士見台、宮根、千代田橋)

◎ 西部いきいき支援センター ☎763-1530

(担当学区：千種、千石、内山、高見、春岡、  
田代、見付)

## 2 障害のある方の自立と社会参加を応援します

### 障害や障害のある方への理解の促進

区内の障害者団体や障害福祉事業者とともに「障害者自立支援連絡協議会※」を運営し、障害や障害のある方への理解を深める活動や障害者差別を解消するための活動に努めます。

また、障害について広く区民の皆さまに知っていただくことを目的に、啓発映画会を行います。



啓発映画会

※「障害者自立支援連絡協議会」とは？

地域における相談支援事業やネットワーク構築を目的として活動しています。

(福祉課 753-1845)

### 障害者虐待相談センターなど

#### 関係機関との連携

障害者の方が安心して暮らしていただけるように、障害者虐待相談センターや平成28年8月に開設された障害者差別相談センターなどの関係機関と連携し、障害者虐待の防止や障害者差別の解消に向けて取り組みます。

#### ○障害者虐待に関する相談先

・名古屋市障害者虐待相談センター  
☎856-3003  
月～金曜日（祝日、年末年始を除く）  
9：00～17：00

・障害者虐待休日・夜間電話相談窓口  
☎301-8359

上記障害者虐待相談センター開所時間帯以外の時間

#### ○障害者差別に関する相談先

・名古屋市障害者差別相談センター  
☎856-8181  
月～金曜日、第3土曜日（祝日、年末年始を除く）  
9：00～17：00（水曜日は9：00～20：00）

(福祉課 753-1845)

### 授産製品の販売促進

障害のある方が心を込めて制作した授産製品を区役所あじさいひろばにおいて展示することを通じて、授産製品の販売促進を後押しして障害のある方の自立と社会参加を支援します。

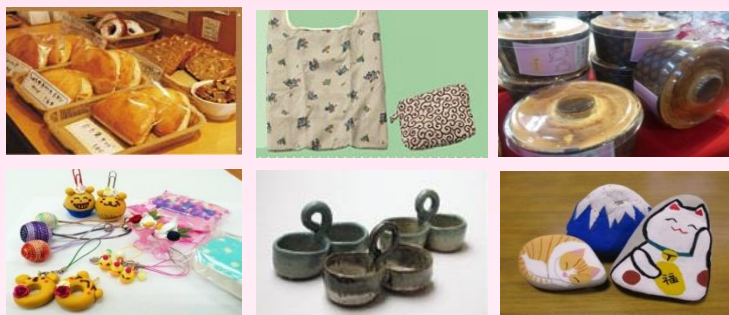
また、庁舎内での授産製品の販売にも引き続き取り組みます。



授産製品の特別販売

場所：区役所1階西側（あじさいひろばなど）  
時間：11：30～13：00頃  
販売日：お弁当 火・金曜日（第3火曜日を除く）  
パン 水曜日・第3火曜日  
野菜 水曜日

※変更になる場合があります



授産製品

(福祉課 753-1845)



## エンゼル訪問 (赤ちゃん訪問)



主任児童委員や地域担当児童委員が、生後3か月から6か月の第一子の赤ちゃんのいる家庭に加え、市外から転入した生後6か月から1歳未満の第一子の赤ちゃんのいる家庭に対しても、区独自に訪問を実施します。

[平成28年度実績]訪問数723件、96.5%



千種区子育て支援  
情報がいど\*

※「千種区子育て支援情報がいど」とは？

区内の保育園、幼稚園の子育て支援情報及び学区主催の子育てサロンの情報などを掲載しています。エンゼル訪問時や区役所などで配布し、子育てへの不安の軽減につなげます。

(民生子ども課 753-1873)

## ふれあい思春期セミナー

児童が命の大切さを理解し、豊かな人間性を育めるよう、乳幼児とのふれあいや、その乳幼児の母親の体験を小学校でお話しいたします。実施にあたっては、主任児童委員など地域の役員や子育て中の親子と協働して行います。

[平成28年度実績]実施校数9校



ふれあい思春期セミナー

(保健予防課 753-1984)

## 子育て家庭の交流支援

### ① 子育てサロン

地域で行っている、子育て家庭を対象にした育児相談や親同士の交流を図る子育てサロンを支援し、充実させます。

(民生子ども課 753-1873)

(保健予防課 753-1984)

### ② 子育て広場

「子育てネットワークちくさ\*」と連携し、親子で楽しむ音楽会など子育て中の親が気軽に集い、交流できる子育て広場を開催します。

[平成28年度実績]参加者数1,518名

※「子育てネットワークちくさ」とは？

子育て家庭の支援を目的とし、地域子育て支援センター、保育園、児童館、図書館、主任児童委員、区役所・保健所などで構成されています。

(民生子ども課 753-1873)

### ③ 転入者のつどい ～こあらっち広場～

市外から転入された乳幼児のみえるパパ・ママを対象に、子育てに関する情報提供や、仲間づくりのための交流会を実施します。

(保健予防課 753-1984)

## 児童虐待の防止



5月・11月の児童虐待防止推進月間

を中心に広報・啓発を行うとともに、子育て講習会の一部を連続講座にするなど充実を図り、育児相談など子育て支援事業を通じて子育て中の親の孤立を防ぎます。

また、妊娠期から切れ目のない支援を行うとともに、関係機関とも連携しながら児童虐待の防止に取り組みます。

### ○子ども・子育てに関する相談先

・児童相談所

☎189 (全国共通、24時間365日)

・なごやっ子SOS

☎761-4152 (24時間365日)

・CAPNAホットライン

☎232-0624

月～土曜日 (祝日、年末年始を除く)

10:00～16:00

### ○妊娠に関する相談先

・なごや妊娠SOS

☎933-0099

月・水・金曜日 (祝日、12/29～1/3を除く)

10:00～13:00

(民生子ども課 753-1873)

(保健予防課 753-1984)

# 4 地域における健康づくりを応援します

## 高齢者健幸チャレンジ大作戦



千種区の独自事業として、65歳以上

の区民の皆さまを対象に、健康への関心を深め、生活習慣を改善していただけるよう新たにポイント事業を行います。ポイントを達成された方には参加賞をお渡しします。



ポイントカード



参加賞

### ○健康ポイント事業

名古屋市では、市民の皆さまを対象とした全市的な取り組みとして、県の「あいち健康マイレージ」と協働した健康ポイント事業を今年度中に実施します。詳しくは健康福祉局健康増進課（☎972-2637）までお尋ねください。

(保健予防課 753-1982)

## 健康づくり活動の推進



健康に対する意識の向上を

図るため、生活習慣病予防のための講習会や「ロコモ※予防教室」、各種イベントおよび集客施設などでの健康相談・健康チェックを行います。

また、新たに第一子の乳児をもつお母さんを対象としたママロコモ予防教室を実施します。

[平成28年度実績]参加者数延べ905名



ロコモ予防教室

※「ロコモ」とは？

骨や関節、筋肉など「運動器」が衰え、要介護や寝たきり状態になったり、その危険性が高くなったりする状態のことです。

(保健予防課 753-1982)

## 歯の健康づくりの推進

歯の健康づくりを推進するため、フッ化物洗口について、幼稚園・保育所等での実施を増やすとともに、高齢者の口腔機能向上の普及を推進していきます。

また、千種区歯科医師会と協働し、8020※達成者と歯と口の健康週間※ポスター優秀作品を表彰しています。

※「8020」とは？

80歳で20本以上自分の歯を保とうという運動。達成者の多くが、生涯セルフケアや定期受診の努力をしています。

※「歯と口の健康週間」とは？

歯の健康に関する正しい知識の普及や予防の徹底が目的の週間です。毎年6月4日から10日まで実施しています。

(保健予防課 753-1975)

## 出張がん検診

30歳代から増加し始め50歳前後にピークを迎える乳がんについて、利便性の高い場所での出張検診を実施し、早期発見・早期治療につなげます。

### 今年度の乳がん検診場所

- ・千種区休日急病診療所 (7月5日)
- ・アピタ千代田橋店 (10月22日)
- ・イオンタウン千種 (9月1日、3月7日)
- ・千種スポーツセンター (1月31日)

※年度によって検診場所は異なります

### ワンコインがん検診

(協力医療機関で実施しています)

名古屋市では、お勤め先などで受診する機会のない市内在住の方を対象に、6種類のがん検診を一つの検診につき500円で実施しています。

- ・胃がん検診
- ・大腸がん検診
- ・肺がん・結核検診
- ・子宮がん検診
- ・乳がん検診
- ・前立腺がん検診

(保健予防課 753-1982)